



## かえでゆうびん 3月号

平成31年3月1日  
社会福祉法人 清松学園  
かえで保育園  
園長 引地 美津代

年が明けて厳しい寒さも緩み、もうそこまで春がやってきています。皆様のご協力をいただき無事に30年度も終えようとしています。ありがとうございました。

先週からだいち組では「わくわくタイム」と題して学校ごっこが始まっています。かえで保育園で過ごした様々な体験がこれから成長される中でどんな風に開花していかれるのか考えるとワクワクします。

かえでで育った子どもたちはきっとどんなことにも考え、自分の思いをもって大きくなっていくことでしょう。園生活の中で園庭では水・土・光の中でそれぞれがそれぞれの思いで遊びを積み重ね、友達を意識して名前を呼びあったり、時にはぶつかりびっくりするほどの大喧嘩になってしまうことも…。そしてお部屋では道具を使い、工夫して作ったり遊んだりここではお伝えしきれないほどの体験があります。私たち保育者も、ともに考えたり悩んだりできた年月を大切に

して過ごしてきた大切な思い出を思い出しながら3月末には笑顔で送り出したいと思います。そして子どもたちは一つ進級します。新しい年を迎えるまで3月の18日からは次の学年のお部屋で過ごしながら生活の流れを確認していきます。保護者の皆様には登降園時、少し時間がかかりますが、幼児はお子様の「自立」していくことを見守ってください。

新年度の担任は3月末にお知らせします。

2月中旬より事務所の工事を行いました。扉を引き戸に交換し事務所内にも棚が設置されました。工事の間、透明のシートの少しの間隙から変わっていく様子を見て、子どもたちで伝えあい、見たことを伝えながら楽しみにしてくれていました。事務所に入れないことにも特別さを感じ、園庭側から入りながら楽しみに待っていてくれました。ガラスの窓が少し小さくなりましたが、引き戸になったことで怪我の心配もなくなり安全に過ごして行けそうです。ご協力ありがとうございました。心機一転して新しい年を迎えます。



工事前



工事後



さて、31年度は新たに幼保連携型認定こども園に移行して園の運営が始まります。先日の説明会にはお忙しい中、お越しいただきありがとうございました。

その際、説明できなかった重要事項説明は内容の変更をして書面でお渡しいたしますのでご確認ください。

内容変更は説明会でお話しさせていただいた内容に下記の事項を追加します。

緊急事態の場合

- ・公共交通機関等や電気・ガス・水道などのライフラインに相当な被害が予見される場合は、避難行動をとる可能性が高いため、勤務等やむを得ず保育を必要とする方のみ受け入れとします。
- ・電気・ガス・水道などのライフラインが停止した場合など、保育に支障をきたす被害があった場合は休園とします。(休園の際の保育料の返金はありません)

新年度までに重要事項の書入れを行い、保護者の方々との契約を行いと思います。お声をかけさせていただきますのでよろしくお願い致します。

## にこにこメッセージ

2月初旬頃から園庭のあちらこちらにスイセンが咲いています。昨年ポリポットで購入した花鉢を花が咲き終わった後、今年も咲くようにと育てていました。夏・秋頃にはだんごむし目当ての子どもは球根を掘り返してみたり、土の中に何やらあるかもとスコップでコンコンとしてみることもありましたが、寒くなり始めた頃から葉が伸び、2月に入るとよい香りのする花が咲きました。私が園庭にいると「せんせいーなんかこの花いいにおいがするよ」と教えてくれた子や「かわいい形、この花あそこにも咲いているよ」と教えてくれた子もいました。かえで保育園で育つ植物は強くたくましいです。

1年を振り返る頃となりました。園全体で一人ひとり子どもの成長を振り返りますが、この子は「何を」「どんなことに」興味を持ち、会うことができたのかということ、誰かと成長を比べるのではなく、一人ひとりの成長を保育者同士で共有しています。「この子はこんなことに興味・関心があるから次はこんな環境を作ってみたら、さらにあそびが発展し成長していくかも知れない」ということは全体で振り返ります。だいちになると小学校へのつながりを深めるためのエピソードが始めると、思い出話に花が咲き、止まらなくなります。涙あり、笑いありの中で、卒園していく寂しさとかえでで育った子が大きく成長する姿をいついつまでも園から見続けたいと思っています。

主任保育士 藤森 寿美

## せんせいからのおはなしコーナー

毎年1つずつ趣味を増やそうと思い、最近始めた趣味の一つが“ご朱印集め”です。周りの友だちに話すと「おばあさんみたいな趣味だね。」と笑われることもしばしば…。ですが実際に始めてみるとおもしろいと感じることがたくさんあります。神社やお寺によってデザインが違うので集めていく楽しさももちろんありますが、その時期によってお花の開花や紅葉を楽しめたり、書いてもらうときに、今まで知らなかったお話を聞くことも出来ます。立春や桃の節句などその時期に合わせたご朱印もあり、もらえるとレアだそうですよ。また地方に行って集めると、その土地にいった証のようにもなり、なによりその土地のおいしいものを食べられることが、惹かれる理由かもしれません。集めている方、興味を持った方、ぜひぜひ話かけて下さいね！たくさん集めたいのでオススメの場所も募集中です。

林 奈津美

### めばえ・ふたばからのお知らせ

- ・移行保育に向けて子どもたちが自分で着替えを出しやすいようにロッカーの中の整理整頓をお願いします。厚手の服はお持ち帰りください。
- ・服や靴下などに名前の記入の再確認をお願いします。

### つぼみ・いぶき・ひかり・だいちからの お知らせ

- ・移行保育に向けて一度ロッカーの整理をお願いします。

ねらい：「見守ってもらいながら自分でやってみる」

う た：「はるがきた・おはながわらった・オヤユビネムレ・イッチクタッチク」

少しずつ暖かくなり、春は自分でそこまで来ています。子どもたちも自分でやりたい気持ちが強くなってきて、自分でご飯を食べることはもちろん、トイレに座ることも楽しくて仕方ないようです。お部屋では、絵本や歌が大好きで、みんなで一緒に楽しんでいます。絵本の中でも「あっぷっぷ」は、先生の声に合わせて身体を上下に揺らして元気いっぱいです。最初は先生と1対1で楽しんでいましたが、最近ではお友達とも楽しんでいます。



### “みんなで あっぷっぷ”

この日は先生が歌いだすと、2人集まり、4人集まり・・・みんなで「あっぷっぷ」の顔をして大笑いです。ほっぺに両手を当ててポーズをしたり、ほっぺを膨らまして「ぷう」という表情をしてみたり、以前と比べて様々な表情を浮かべてくれるようになりました。お友達や大人を真似することが楽しくなってきたり、難しいポーズや言葉も同じようにやってみてくれます。



### “おにいさん おねえさん”

朝お友達と会うと名前を呼んで挨拶したり、先生がお友達を呼ぶとそのお友達を指さして教えてくれたり、人や物の名前が気になってきているようです。最近では、だいちさんのお手伝い保育が始まり、おやつのお時間にお手伝いに来てれています。だいちさんを指さして「なあに？」と言って名前を聞き、少しずつ関わりを持とうとしています。最初はドキドキしながらも、一緒に歌を歌ったり、優しく話しかけられたりすることで

安心して傍で遊ぶようになりました。お部屋でおもちゃの箱が閉じられないとき、「あけて」とだいちさんをお願いします。困ったことがあれば、“だいちさんが助けてくれる”ということも感じているのでしょうか。



### “こうやるの？”

また、園庭では他のクラスのお友達がお花にお水やりをしているのを見かけると、水道に行ってじょうろを指さし「とって！」とお願い。じょうろにお水を入れるとしっかりと両手で持って運ぼうとします。「おはなどこにあるかな？」と先生が言うと、近くのお花を探して「あっち」と言いお花にお水をあげていました。お友達がやっていることへの興味から植物への興味へと広がってきているのですね。このお水やりはほぼ毎日行われています。大きくなるといいですね。

### “担任の思い”

日頃から、園庭やお部屋でも異年齢で過ごす時間も多く、傍にいる安心感や同じことをやってみたいというあこがれが芽生え始めているのでしょうか。これをきっかけに、人と関わる世界がどんどんと広がっていく姿を見るのが楽しみです。そして、めばえぐみで過ごすのも残り1ヶ月となりました。春から比べると、身体も気持ちも大きくなりましたが、ふたばぐみまでの時間も自分でやりたい気持ちを大切に、新しい発見を楽しみながら過ごしていきたいです。

谷角早紀・小坂橋円香・植木雅

## ～ふたばぐみ～

ねらい：「身体を動かしてあそぶことを楽しもう」「友だちと一緒に過ごすことを楽しむ」

う た：「はるがきた」「どんないろがすき」「グーチョキパー」

わらべうた・手遊び：「ぞうきん」「なべなべそこぬけ」「さよなら」

2月は気温の変化が大きく、外でたくさん遊ぶことが出来なかった日もあったのですが、室内でままごと遊びをしたり、机上遊びをしたりとそれぞれ好きな遊びを見つけては取り組んでいました。少しずつ寒さも和らいでくる時期になってきますね。その頃にはまたみんなで大好きなお散歩にも出かけていきたいと思います。

## ～やってみたいな！～

寒い時期でもお集りが終わると園庭に出て元気に遊んでいる子どもたちです。そんな子どもたちが最近夢中になっているのは‘パカポコ’と‘下駄’です。つぼみさんや幼児のお友だちが楽しんでいるのを見る中で、「やってみたい！」と挑戦する姿が見られるようになってきました。初めはバランスをとるのが難しくて転んでしまうこともあったのですが、先生と手を繋いだり自分で壁を持ったりして少しずつ一人でも履くことが出来るようになってきました。一人で履くことが出来ると、「みてみて～！できたよ！」と、とても嬉しそうな表情を見せてくれていました。また、フラフープでの電車ごっこも大好きなふたばさん。秋ごろまでは1人で楽しんでいた子どもたちも、最近ではお友達と一緒に長い電車を作って楽しんでいます。‘友だちと一緒に楽しい’と自然に感じられる姿に大きな成長を感じます。



## ～今日の絵本はなんだろう？～

朝、外に出る前にみんなでお集まりをすることがすっかり定着してきました。そこでみんなが楽しみにしているのが絵本です。先生が「お集まりするよ～！」と声を掛けると「えほんなに～？」と嬉しそうに尋ね、あっという間に集まってくれます。春ごろは繰り返しなどの簡単な絵本を楽しんでいたのですが、少しずつ物語の絵本を楽しむことが出来るようになってきました。読み始めるとみんな真剣な表情で絵本を見て、物語の中に入り込んでいます。読み終えると「おもしろかった！」「もういっかいよんで！」と絵本の世界観を楽しんでいるようでした。さらに、金曜の絵本の日を楽しみにしている子どもたちも多く、「きょうは〇〇かりよう！」「これかりたいな～」と話してくれます。これからも絵本の楽しさをたくさん感じ、親しみをもってくれたら嬉しいです。



## “担任の思い”

春に新入園児さんを迎えたふたばでの生活も残り1ヶ月となりました。今年一年を振り返ると、子どもたちの様々な成長を感じられます。春は泣いていた子ども今では友だちと笑い合う毎日過ごし、一人で出来なかった事も毎日の挑戦の中で出来るようになってたり……。毎日の保育園生活でたくさんの学びや経験をもって過ごすことが出来ました。4月からはいよいよつぼみぐみ。今から2階に上がることをとても楽しみにしている子どもたちです。これからも友だちと一緒に遊んで、笑ってたくさんの経験をもって行ってほしいと思います。

西口 智子・高田 奈沙・柴原 ちはる

## ～つぼみぐみ～

ねらい：「友だちと一緒に遊ぶ事を楽しむ」「集団遊びを楽しむ」

う た：「かえで保育園園歌」「はるがきた」

気温が寒かったり暖かかったり体温管理が難しい季節でしたが毎日子どもたちは元気いっぱい  
に遊べてよかったです。2月はピアノに合わせて季節の歌を歌ったり、遊びの中で歌を口ずさみな  
がら友達と遊んだり歌にもたくさん触れることが出来ました。友達が泣いていたたり不安そうにして  
いると「大丈夫？どうしたの？」と心配して声を掛ける姿も見られ、友達同士少しずつ仲間意識が  
深まり子どもたちの成長を感じます。



### ～じゃがいも植え～

いぶきぐみと一緒にじゃがいもを2種類植えました。初めて包丁を使ってじゃがいもを切りました。包丁を持たない方の手は猫の手でじゃがいもをそつと持って切りました。固くて力が必要でしたが、「やりたい」と積極的に参加していました。みんなで切ったじゃがいもを畑に植えました。「芽をうえにして



おくんだよ」と伝えると土の上に置いて土を優しくかぶせてあげました。「いつ食べられるの?」「はやくおおきくなってほしいなあ」とじゃがいもの収穫を楽しみにしていました。

### ～吹き絵～



久しぶりの絵具遊びは吹き絵をしました。赤・青・黄の3色を画用紙の上にたらしストローで勢いよく吹くのですが、まだうまく吹けない子もいたり力が足りず模様が出来ない子もいましたが、友だちがやっている所を真似したり保育者と一緒にやってみるうちにコツを掴み、最後にはうまく出来る様になっていました。中には「赤と黄色混ぜたらオレンジになるからやってみる!」と混色を自分で作って吹き絵を楽しむ子もいました。

### ～氷鬼～

1月の体操では一方通行でぐるぐる回り古井先生から逃げていましたが、2月に入るとただ逃げるではなく鬼からよけることをしてきました。逃げるのがとても上手だったので氷鬼もすることが出来ました。ルールが分かってくると自分から「おにをやりたい」という子や積極的に友達を助けに行く子もいたりと楽しんでます。つかまった子は「助けてー」と大きな声で助けを呼ぶとすかさず友達が助けに来てくれて身体をごしごしすり氷を溶かしてあげていました。園庭で遊んでいる時も「こおりおにしたい」と友達を誘って遊ぶ姿が見られます。



### “担任の思い”

つぼみ組で過ごす時間も残り一か月となりました。この一年での子どもたちの成長は保育者も驚くほど早かったなと感じます。子どもたちの欲求に応えていきながらも子ども達同士の「自分達でやりたい」「友だちと一緒に遊びたい」という気持ちを大切に見守っていきたいと思います。まだまだ寒い3月もみんなでおにごっこをしたりたくさん身体を動かして元気に過ごしたいと思います。

林 千紗・星加 由美子・山本 あかね

## ～いぶきぐみ～

ねらい：「ひとつ大きくなることを楽しみにする」

う た：「みんなともだち」「きみたちきょうからともだちだ」

たのしいかえでの日を通して、子どもたちと、そして作品と向き合うことでも感じましたが 1 年間で本当にあっという間で水族館に遠足に行ったこと、もりぴーに出会ったこと、たくさんかめごっこをしたことが、つい最近のこのように感じます。今年 1 年過ごして楽しかったことや、悲しかったけど頑張れたことが、みんなの支えや自信に繋がっていてほしいです。残りの時間でも自信を持てることをどんどん増やして、ひかり組になることを楽しみにできるように過ごしていきたいです。



### “コショコショないしょのおはなし”

2 月に入って、自分たちだけで上手に丸を作って座ることが出来るようになったいぶき組。そんないぶき組のブームは伝言ゲームです。最初は内緒の小さい声で相手に伝えることが難しく秘密を途中で言いたくなって、なかなか最後のお友達までたどり着かないこともしばしば…。しかし何度も経験する中で、「手でお口を隠すとあんまり聞こえないよ。」「話しているとき、他のみんなは静かにね。」と工夫するようになりました。すると最後までなかなか辿り着けなかったのが、今では最後のお友達まで伝言することができるようになりました。しかし、正解がそのまま返ってくることは難しく、「かめすけ」が途中で「ラッコ」に変身したり、「古井先生」が「プリンセス」に変身したり、思わず笑ってしまうような答えが返ってくることもあります。正解が最後まで届くようにとみんなで協力しているいぶき組です。



### “だいちさん、ありがとうのきもち”

いよいよ卒園式が迫ってきたある日「みんなともだち」という絵本を子どもたちに向けて読んでみました。卒園がテーマの絵本なのですが、「だいちさんも小学校に行っちゃうんだね。」「小学校ってどんなところ?」「おとなになるってどんなこと?」と子どもたちの中で話が始まりました。いぶき組にとって小学校とは「勉強するところ」「給食が食べられるところ」「広いところ」だそうで、大人になるということは「歯が抜けるってこと」「ご飯を大盛り食べられるってこと」「お仕事たくさんで大変ってこと」だそうです。それぞれ大きくなることに対して様々なイメージがありますね。子どもたち同士で「なるほどね～」と納得し合う姿がおもしろかったです。そして、だいち組にしてもらったことを思い返してみました。ご飯の準備やおやつ準備、着替えやお昼寝などたくさんのお世話をしてもらってきました。一緒に歌を歌ったこと、お散歩に出かけたことなど楽しかった思い出もたくさんありました。「もう会えなくなっちゃうのかな?」「また遊びにきてくれるかな?」と寂しさを感じる姿もありました。そこで今までありがとうの気持ちを込めて「みんなともだち」の歌を練習したり、似顔絵をプレゼントしようとだいちさんには内緒で準備を進めています。最後まで内緒にできるでしょうか?みんなの“ありがとう”の気持ちがだいち組に届いてほしいと思います。



それぞれ大きくなることに対して様々なイメージがありますね。子どもたち同士で「なるほどね～」と納得し合う姿がおもしろかったです。そして、だいち組にしてもらったことを思い返してみました。ご飯の準備やおやつ準備、着替えやお昼寝などたくさんのお世話をしてもらってきました。一緒に歌を歌ったこと、お散歩に出かけたことなど楽しかった思い出もたくさんありました。「もう会えなくなっちゃうのかな?」「また遊びにきてくれるかな?」と寂しさを感じる姿もありました。そこで今までありがとうの気持ちを込めて「みんなともだち」の歌を練習したり、似顔絵をプレゼントしようとだいちさんには内緒で準備を進めています。最後まで内緒にできるでしょうか?みんなの“ありがとう”の気持ちがだいち組に届いてほしいと思います。

### “担任の思い”

だいち組へのプレゼント作りを通して、子どもたちのだいち組への思いに触れることが出来たように感じました。いままでどんなことをしてもらったのかな、喧嘩もしたけど、たくさんお世話をしてもらったよね、など思い思いに話始め、少し照れながらも「だいちさんプレゼントみたら、うれしくてぎゅーってしてくれるかな?」と話す姿にだいち組との絆も感じられました。たくさん喧嘩もしたし、わがままを言うてしまうこともあったけど、卒園してもう会えなくなってしまうと思うと、悲しいと感じていたいぶき組。たくさんありがとうの気持ちを込めてだいち組を送りたいと思います。そして 4 月からはいよいよひかり組。また一つ大きくなりますね。だいち組にしてもらったことを今度は自分たちがあげる番です。今まで経験して嬉しかったことを小さいお友達に伝えていくことができ、悲しい時には気持ちに寄り添ってあげられるようなひかり組であってほしいと思います。今回触れることが出来た友だちを大切に思いやる気持ちがこれからも続くように、残り 1 ヶ月を大切に過ごしていきたいです。

林 奈津美

ねらい：「だいち組になることに期待を持つ」

う た：「えだおのままで」「ともだちになるために」

たのしいかえでの日では、ひかり組の1年を通して自分自身、お友達、先生等それぞれの人との関わりや物からいろんなことが表現されていました。私自身も1人ひとりと改めて向きあい、クラスとして1年を振り返る機会になりました。お友達に思いが伝わらなかった時にどう言葉で話すか自分で考えることをこの1年大切にしてきました。ひかり組の1年を通して自分の気持、相手の気持ちに気付くきっかけづくりをしていきました。思いが伝わらないこともあるけれど、自分で話すことができる自信や勇気をもってほしいです。ひかり組で過ごす心地よさを感じながらだいち組への期待をもちつつ残りの1か月を過ごしていきたいです。

#### “みんなのいいところ”

先月から『ともだちになるために』をクラスで歌っています。「出会うって何？」「君って誰のことなの？」と歌詞に出てくる言葉が気になるようでした。「君はペアの〇〇ちゃん」と友だちの名前を呼びながら「昨日一緒に鬼ごっこしたよ」と自然と友だちとの楽しかったことを思い出していました。友だちから自分の名前が出てくると「え～なんで僕？」「何してたっけ～」と照れながらも嬉しそうに話を聞いていました。中には「〇〇ちゃん塗り絵上手なんだよ」「つぼみさんが困ってたらどうしたのって聞いてたよ」「お集まりだよって教えてくれたよ」と友だちのいいところ探しが始まりました。



この話し合いをきっかけに遊んでいる時に「〇〇ちゃん教えてくれてありがとう」「〇〇くんのいいところみつけた」と見つけた人も話された人も笑顔でほっこりした空気が流れていました。



#### “担任の思い”

卒園式の話をはじめた頃から「もうすぐだいちさんになれるんだ」「遠くまでお出かけに行きたい」と期待を感じています。だいちさんに向けて歌を歌う中で「もうちょっとでだいちさん小学校行くだね」「ずっと一緒にいたのにね」ともう会えなくなるかもしれないと少しずつ実感し始めているようです。歌を歌いながら「泣いちゃいそう」と話す子に「ひかりさんが泣いてたらだいちさんも泣いちゃうよ」「みんな笑ったらだいちさん嬉しいかな」と考える姿も見られます。歌詞にもでてくる『涙じゃなくて笑顔のままで』見送りたい気持ちが出ているようです。「みんなで虹探ししたよね」「いぶきさんの時はきゅうり持ってかっぱも探したね」とだいちさんと過ごしてきた日々を思い出しながら、自分たちを振り返る機会にもなっていました。だいち組と一緒に過ごした時に感じた憧れる気持ち、悔しかった気持ち、挑戦したい気持ちとその時に感じたそれぞれの思いをみんなで共感することができるようなだいち組に進んでほしいと思います。今の気持ちを大事にしながら、自分自身と向き合う時間やだいちへの期待を感じながら過ごしていきたいです。

日笠 加菜

ねらい：「周りの人へのありがとうの気持ちを伝える」

う た：『だいすきだったしるし』『一年生マーチ』

先月も盛り上がっていた短縄は、回数を重ねる楽しさから、新しい技ができる様になる嬉しさへと興味にも変化が出てきました。後ろ跳び、あや跳びも得意気に披露してくれます。新しいことにどんどんと挑戦していただいちゃんに「次は、短縄跳びながら大縄跳んでみるっていうのはどう？」と提案してみると、何と数日後には本当に出来るようになっていました。“やってみたい”“出来るようになりたい”の気持ちから、色んな可能性を感じさせてくれます。2月末から始めた“わくわくタイム”では、担任以外の大人との関わりも意識し、保育者が交代で行っています。驚くことに、開始時間に遅れてはいけない！という意識がとて強く、みんなで力を合わせて準備をしていました。時計を読むことが難しい子も、自ら友だちに尋ね教え合いながら行っています。

### “ぼくがリーダー？！”

用海幼稚園に出かけた帰り道、連絡ノートを買いに商店街の文房具屋さんへ向かいました。春のような陽気の中での散歩はとても心地良く、友だちとの会話も弾みます。そして今まで何度も歩いてきた道ということもあり、信号のない道では右左を気にすることなく歩いていました。そんなだいちゃんの姿を見て、ふと4月になり子どもだけで小学校まで歩いているだいちゃんのことを想像しました。寂しさと共に“もう先生は一緒じゃないよ”“自分で歩いて行くだよ”と自立していただいちゃんに向けての言葉が自然と心の中に浮かび上がってきました。

もちろん、今までの園外保育の中でも前を見て歩くことやまっすぐに道を歩くこと、今では当たり前出来るようになったことも繰り返し経験の中で伝えてきました。乳児期からの経験もあってこそ、今は友だちと楽しみながら散歩が出来るまでになりました。

しかし、今は先生の後ろをついていくだけのお散歩ではなく、“自分でよく見て考えながら歩く”ということを経験して欲しいと思い、先頭を歩いてもらうことにしました。突然一番前を任されたAくん。始めに出た言葉は「えっ」でした。まさか自分が先頭という大役を任されるとは…といった表情です。そして見た事もない程ゆっくりと足を一歩、また一歩と前を出し進んでいきます。3、4歩程歩いたところで、「どっちだっけ…」と悩んでいました。まっすぐに歩いて2分程で到着するのですが、きっとAくんにとっては大冒険に感じたことでしょう。

「いつも行く八百屋さんの近くだよ」と伝えと、思い出したように前を見据えていました。それでも周りの車や自転車などに注意しながら、ゆっくりと進みます。随分と遠くに見える車も、目の前を通り過ぎるまでじっと待って

いました。大人が前にいないだけで、こうも注意深くなるものかと驚きながらも、だいちゃんの大人を信頼するまっすぐな心を微笑ましくも感じました。もちろん、次に先頭を任されたBくんも、“え、うそ！”と目を丸くさせていましたが、周りをよく観察しながら、そろりそろりと進んでいましたよ。



### “担任の思い”

いよいよ保育園生活最後の1か月を迎えました。「ついこの間まで赤ちゃんだったのに」とだいちゃんの成長を保護者の方と一緒に振り返ることもありました。また、乳児クラスの保護者の方は「こうやって甘えてくれるのも今だけでもね、大変だけど」とおっしゃる方もおられました。就学を目前に控え、大きくなったと感じると同時に、お子さまが新しい環境に一歩踏み出すことに少し不安を感じることもあるかと思います。毎年保育者も寂しい気持ちと、「元気に楽しく過ごせますように」という思いでだいちゃんを見送るのですが、ランドセルを背負い園にあそびに来てくれる時には、笑顔いっぱいの逞しい姿で帰って来てくれます。「先生知ってる？小学校ではね…」と私たちが教えてもらう程です。楽しさも悲しさも悔しさも喜びも、沢山の感情が詰まった6年間での経験が、これからの一人ひとりの人生に繋がっていかれることを願いながら、残りのだいちゃんとの時間を大切に過ごしていきたいと思います。

河本 彩奈



## 保護者の方からのおはなしコーナー

家でふと季節の歌を口ずさんでいると途中から息子も歌と一緒に歌ってくれたり、娘も身体を揺らして手拍子をしてくれたり…。

色々な歌を覚えていてビックリ！！

保育園では集団の輪に入らず遠くから見ていることが多い息子ですが、息子なりにいろいろ感じたり、感じたり、考えたり、歌を聴いていたりしているのだな♡と思いました。

ふたば組 ゆかさん

めばえ組から入園し、早6年。

他の兄弟も含めて、開園当時から通っているため、卒園して通園しなくなることを考えると感慨深いものがあります。

よい先生方に恵まれ、兄弟のように育った14人のお友達は生涯の宝物になると思います。

卒園までの残りの時間、たくさん笑って、泣いて、楽しい時間を過ごしてほしいと思います。

だいち組 さつきさん

LaQに夢中な息子。LaQに出会うまではなかなか1つのことに集中することが難しかったのですが、思い通りに作れないときの悔しさ、でもそれを乗り越えて完成した時の達成感を自分自身で感じる事が出来たことにより、次はこれにチャレンジしてみよう！と物事に取り組む姿勢が変わりました。

卒園まであと少しですが、これからも息子の頑張る姿を見守っていこうと思います。

だいちぐみ とみこさん

毎年節分で鬼が見た後は、帰る準備も驚くほど早く、おりこうさんになる我が子。

いつもは「早く！」「もっと優しく！」と言っているもそんなおりこうさんが続くと物足りなく、いつもの我が子に戻ってほしいと思ってしまう複雑な親心。

いつもの調子が戻るとホッとします。

ひかり組 たつしさん

つぼみ組になり最初は簡単な会話しかできなかったのに、日に日に上手にお話ができる様になっています。「〇〇したい」や、「〇〇に行きたい」など、自分のやりたいことを教えてくれたり、保育園で出来るようになった前回りを「すごい？

すごい？」と確認してきたりと自己表現をすることに、日々感心しています。

因みに、「すごい？すごい？」と大人に尋ねて、大人が冗談で「すごい」と言うとても怒ります。

つぼみぐみ りょうすけさん

最近なわとびに夢中になっている娘。

「100回とべるようになる！」と家でも朝から練習を始めました。

現在59回が記録らしいですが、目標に向けて努力する姿に大きな成長を感じます。挑戦する機会を与えて下さった先生方に感謝します。

ひかり組 ひとしさん

# ☆お台所から☆

寒かった冬も終わりを迎え暖かい春がやってきました。早いもので今年度もあとひと月。

振り返ってみると4月当初は新しい環境に戸惑っていた子どもたちも毎日充実した生活を送り心も体も大きく成長したことを感じました。

だいちさんにとっては残りわずかの保育園。かえで保育園のごはんおいしかったなと思い出になるよう、心を込めて作ります。

3月の献立はだいちさんがリクエストしてくれた「ハンバーグ」、「フライドポテト」、「フィッシュ&チップス」、「カレーライス」、「カレーうどん」、「カレイの煮付け」、「きつねうどん」、「オムライス」、「さわらの照り焼き」、「粕汁」、「あんこパイ」、「ほうれんそうのパンケーキ」、「白玉ぜんざい」、「マッシュマロクラッカー」、「ラーメン」、「かっぱ巻き」を取り入れています。

## 2月の食育活動の様子

- ・おやつ白玉団子を丸める（ひかり組）

ひかりさん今年3度目のお団子づくり。回数を重ねるたびに上手になってきました。

水入れるとさらさら砂みたいなのが粘土みたいになる！お湯から浮かんできたら出来たってことだよ！と前にやったことをしっかり覚えてくれていました。

- ・味噌作り（ひかり組）

味噌ってももとは大豆だったんだ。米麴ってお酒をつくる時にも聞いたことあるね。とたくさんの発見がありました。このお味噌はみんながだいちさんになってから食べられるようになるよと言うと、今すぐ食べたいね。でもだいちさんになるのがたのしみになった！とわくわくした様子でした。

- ・じゃがいもの栽培（つぼみ組）

「キタアカリ」と「メークイン」の種芋をいぶきさんと一緒に植えました。みんなで美味しくなあれと言いながら上から優しく土をかぶせてくれました。

## 3月の献立で使用する旬の食材

菜の花	スナップエンドウ
若ごぼう	春キャベツ
ふきのとう	デコポン

## 3月に予定している食育活動

- ・スナップエンドウのすじとり（いぶき組）
- ・あんこパイづくり（ひかり組）
- ・春キャベツを使ってクッキング（つぼみ組）





# ★お願い★

- 2日(土)は新入園児の説明会です。
- 16日(土)は卒園式です。  
ひかり組はだいち組の門出を一緒にお祝いします。詳しくはお手紙でお知らせします。  
めばえ〜いぶき組のお子様は家庭保育にご協力をお願いします。
- 18日(月)から進級クラスで過ごします。
- 26日(火)は全園児お弁当日です。  
お弁当の用意をお願いします。  
幼児クラスはお別れ遠足に出かけます。
- 4月1日(月)は入園式です。
- 31年度の新入職員の研修が始まります。  
新採用は1名となります。よろしくお願いします。
- 31年度の延長保育の利用申し込みは、再度提出いただきます。また、土曜保育の確認もさせていただきます。  
後日31年度の緊急連絡票を配布します

## こんなことしたよ♪

2月2日はたのしいかえでの日がありました。子どもたちが楽しんでいる遊びや、興味を持っている事、一人ひとり個性のある作品を楽しんで頂けたと思います。

また、沢山の方にダンディタイム、かえでカフェにも参加頂きました。ありがとうございました。



2月5日は節分でした。午前中にはなまはげが、午後からは鬼がやってきました。始めは怖がっていた子どもたちですが、鬼が悪い心を持って行ってくれることが分かれると順番に優しくポンポンとしてもらっていましたよ。



- つぼみ組〜新年度の必要な物品を購入していただきます。クラスによって必要な物が異なりますので掲示物や別紙を参考にご確認ください。
- 進級移行のため、3月18日からお部屋の移動があります。朝の準備や荷物の置き場所、帰る用意等を各クラスよりお伝えしていきますので、ご確認ください。詳しい日程はポップにてお知らせします。  
また、進級に向けて3月15日までにお子様のロッカー内を整理し、名前、サイズのご確認をお願いいたします。



## 《3月の予定》

- 1日(金) 酒蔵見学(ひかり・だいち)  
\*保護者の方へのご案内はお手紙を配布します。
- 2日(土) 新入園児入園説明会
- 6日(水) ひなまつりの会
- 7日(木) だいち浜脇小学校 交流会参加
- 11日(月) 白鹿合同避難訓練
- 16日(土) 卒園式  
\*めばえ〜いぶき家庭保育にご協力下さい。  
職員全体でだいちぐみを送ります。  
ひかりぐみは園児代表で式に参列します。
- 18日(月) だいちクラス懇談会  
午後・だいちぐみ  
~老人施設メヌエット訪問
- 19日(火) だいち園外保育
- 25日(月) 月例健診
- 26日(火) \*全園児お弁当日  
幼児クラスお別れ遠足
- 29日(金) 誕生会・お別れパーティー  
夕方コンサート  
\*詳細はPOPでお知らせします  
保護者の皆様もご参加下さい
- 30日(土) お弁当日  
\*新年度の会議・準備を行います。  
就労の方のみの保育となります。
- 5日(火)・22日(金) 絵画
- 7日(木)・27日(水)・28日(木) 体操

## 《4月の予定》

- 1日(月) 入園・始業式